

みみの記念日 3月3日耳の日 6月6日補聴器の日 9月9日人工内耳の日 9月23日手話言語の国際デー

聴こえのセミナー

より良い聞こえをお求めの方に ～補聴援助システムと補聴器について～

(10月3日 13時～15時 商エビル7階大会議室)



ソノヴァ・ジャパン(株)の松本圭司氏と高田利也氏のベテラン補聴器技能者からまず説明があり、その後装着しての体験会がありました。(参加者 28名)

コロナ禍のマスク装着で難聴の自覚がはっきりしてきた。

・最近のコロナ禍でマスクを付けることが聞きとりを悪くしていること。
このことによって聴こえないことの自覚がなかった方が自覚されてきたことがはっきりしてきています。耳は目と違って自覚がない特徴があります。

出不精になり始めると身体的に良くない。

・聞き間違いが多く、聞き返しが3回位になると会合に行かなくなる。行っても会話についていけなくなり出不精になります。
・この一番の弊害は身体的に良くない。人との会話機会をなくすと、いろんな意味で良くない。自宅は最も静かで家族が気を遣うから聞こえるが一歩外へ出ると風の音、雑音、集合の会話環境の中では聞こえが悪くなります。



会話の距離は1～2mが最も良い。

会話する距離、反響音、騒音、複数人との会話の条件により聞こえの状態は大きく変わります。補聴器メーカーも長い年月をかけてこれらの抑制に向けた研究開発に努めてきました。



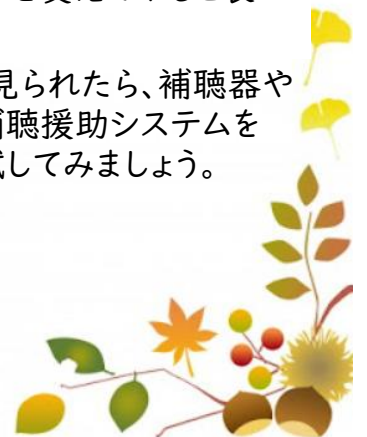
聞きとりやすいように言い方を変えてやる。

・オージオグラム(聴力図)上では50デシベルのラインでは大きな声を出すと聞こえてしまうので、自分はまだ大丈夫と思われることが多い。



・母音は音が強く聞きやすいが、子音は音が弱く聞きにくい特徴があり、数字も聞きとりにくいので言い方を変えてやるが良い。

以上のような症状が見られたら、補聴器や補聴援助システムを試してみましょう。



シリーズ (45)
山口相談医のひと言コメント



聞こえに関する病気とクスリについて その1

聞こえに関連する病気として、今回と次回に分けて取り上げますのは、(1)突発性難聴 (2)メニエル病 (3)低音障害型急性難聴 (4)耳帯状疱疹、ちょっと違う分野ですが、(5)耳鳴、顔面神経麻痺です。いずれも、聞こえの、あるいは聞こえに関連する、神経の異常をきたす疾患です。簡単に疾患を説明します。

(1)突発性難聴は原因不明であり、突然聞こえにくくなる病気です。聞こえの神経が障害を受け、感音性難聴となります。治療薬としては、ATP 製剤や、内耳微小循環改善薬、ビタミン B 製剤をベースに、ステロイドホルモン剤を使います。

(2)メニエル病は、めまいと難聴、特に低周波数の音が聞こえにくくなる病気で、内耳のリンパ液の過剰が原因と言われます。治療には利尿剤のイソソルビドと ATP 製剤や、内耳微小循環改善薬などを使います。

(3)低音障害型急性難聴は、メニエル病との関連があると考えられている病気で、内耳のリンパ液の過剰があると考えられています。治療には利尿剤のイソソルビドと ATP 製剤や、内耳微小循環改善薬などが使われます。

次号では、(4)(5)について説明します。

初の「聴覚障害者くらしのニーズ」調査 シリーズ<5>

地域社会との関わり

～聞こえないことに起因する意思疎通

コミュニケーションがとれないことからの課題へ対応が求められる。～

聴覚障害者(ろう者・難聴者)の日々の暮らしの基盤は、市町・集落・隣近所の最も身近なコミュニティです。

● 全回答者 165 名のアンケートで近所との付き合いについては、会った時に挨拶する 122 名 (80.8%)、34 名 (22.5%) は付き合いがなく、電話をかけてもらう、家へ遊びに行き来する、困ったことを相談するがそれぞれ 1 割程度となっています。(複数回答)

● 町内の行事へは半数が川掃除・草刈り等に参加しているが、老人クラブ、婦人会、スポーツクラブ、趣味のサークルへの参加は 1 割を切っています。

● 地域活動に関して、コミュニケーションがとれないこと、生活や行事情報が少なく、かつ回覧板の表現が分からないこと等、入手できないことが困りごとに挙げられています。

● 近所付き合いや日頃の地域社会との関わりが災害時の避難等の共助や近助が大きな頼りになります。いつでもどこでも誰とでも手話で意思疎通ができる真の共生社会づくりが求められ、手話の啓発普及を市町の条例制定により進められることを要望します。

音に“ふれよう!”
ユニバーサルコンサート

2021.10.23(土)・24(日)

場所:佐賀県立美術館ホール

九州初

内容

音楽を視覚(光)と触覚(振動)で感じる事ができる音楽装置(サウンドハグ)を使って、誰もが楽しめるコンサート。

事前予約優先

全3回実施 | 各回100名 | 自由席

- 【第1回】23日 15:00~16:00(開場:14:30~)
- 【第2回】24日 11:00~12:00(開場:10:30~)
- 【第3回】24日 13:00~14:00(開場:12:30~)

子どもからお年寄りまで楽しめる曲を演奏します

演奏:アルモニア管弦楽団
演目:クラシックの名曲やジブリメドレーなど

※会場にサウンドハグ使用席を準備【各回50席・事前予約優先】



手話通訳者養成講座 I・II 修了式

(9月5日)

通訳 I 修了者数 12 名

通訳 II 修了者数 9 名



巡回聴こえの相談

要予約

10月20日(水) 10時~15時 相知市民センター

11月24日(水) 10時~15時 白石町役場

12月15日(水) 10時~15時 太良町「しおさい館」



編集後記:三瀬へリンゴ狩りに。もぎたてのリンゴ、美味しかったです(m)

佐賀県聴覚障害者サポートセンター

〒840-0826 佐賀市白山二丁目 1-12 (佐賀商エビル4階)

TEL:0952-40-7700 FAX:0952-40-7705

メールアドレス: info@saga-mimisapo.jp

ホームページアドレス: http://saga-mimisapo.jp/

<開館時間>

9:30 ~ 18:00

<閉館日>

毎週月曜日、祝日、年末年始